



学校だより

6月号(第05-03号)

令和5年6月23日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL : 591 - 4183

【休むことで気づくこと】

副校長 北村明裕

今年度、異動して参りました北村明裕と申します。初めて高田中学校に訪れた時に感じた印象は「緑の多い自然豊かな学校だなー」ということです。職員室から被服室に続く廊下からは多くの木々や畑作地を眺めることができ、「こんな素晴らしい環境で早く働きたい」と思いました。

♪広い緑の高台に学ぶ我等の親しさよ…♪ ♪自然の恵みの高台に集う我等の和やかさ…♪

4月の着任式で生徒の皆さんが歌う校歌を聞いた時に「やっぱり歌詞にも緑や自然があるんだ!」と親近感を覚えたものです。本校は環境委員や花ボランティアさんに世話をしている花々があちらこちらに咲いており、3カ月が過ぎた今も毎日気持ちよく働いています。

さて、私が「緑」や「自然」に興味があるのは趣味が「登山」や「野菜づくり」であるからかもしれません。昨年の夏は北海道にある2000m級の日本百名山の9つの山々を13日かけて一気に登り、豊かな自然を満喫しました。この6月の週末は毎週のように実家の家庭菜園に向かい、玉ねぎやじゃがいもの収穫に追われています。

とは言っても、この趣味の歴史は浅く、登山を始めたのは6年前、野菜づくりは今年から始めたばかりです。それまでの私は夏休みも土曜日曜も関係なく、ほぼ毎日出勤して仕事をしていました。「24時間戦えますか」というCMソングが流行した1980年代後半に大学生だった私は、長時間働くことは美德であり、当たり前なことだと信じていたのです。

登山を始めるきっかけは、当時の上司から「趣味をもつと人生が豊かになるよ」と背中を押されたことでした。今思えば、「働き方改革」が言われ始め、仕事ばかりしている私を心配して声をかけてくれたのだと思います。初めは休日に仕事をしないことに罪悪感や焦燥感を感じていましたが、登山を通じて大自然の中で体を動かしているうちに多くのことに興味をもつようになり、それが野菜づくりに繋がっていきました。新しい出会いや物の見方の幅が広がり、人間として少し成長した気がしています。勇気をもって休んでみて、本当によかったと思っています。

現在、「働き方改革」については2018年に関連の法律が整備され、どの産業も改革を迫られています。中学校現場では、部活動の上限時間の設定や地域移行などがその影響といえます。6年前の私には少し違和感のあった言葉ですが、今は自分自身の経験からその趣旨に賛同しています。

高田中学校では6月より留守番電話を導入しました。今後、部活動等で休日に教職員が出勤することが少なくなることも予想されます。生徒や保護者、地域の方々にはご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ぜひご理解とご協力をお願いしたいと思います。

【第3学年 修学旅行】5月19日(金)～5月21日(日)

中学校に入って初めての宿泊行事になります。1年生の自然教室がコロナ禍で宿泊ができなくなったこともあり、心配はしていましたが、当日はいろいろな制約も外れ、予定通りの実施ができました。

1日目は奈良のクラス別行動です。時々土砂降りの雨に降られはしたものの、それぞれの見学地で「本物」を見て、歴史を感じることができたと思います。全員が行った奈良公園では、大仏の大きさに驚き、鹿との触れ合いに喜々としている姿を見ることができました。夜は、ホテルで学年レク。レク系の企画・運営にみんなで協力して楽しむことができました。伝言ゲームの内容に「方言」を使うという発想の良さに感心しました。



2日目は朝の散歩からスタート。前日の雨がうそのように澄んだ空気の琵琶湖畔を散歩しました。そして、メインの班別自主行動です。事前に班で行きたいところを話し合い、行き方を調べましたが、慣れない土地で初めての乗り物で様々なハプニングもあったようです。昼食後に行く



見学地のバス停が見つからずうろうろしたり、電車を反対方向に乗ってしまったり、行こうとした見学地が時間切れで見られなかったりなど、計画通りにいかない面もありました。しかし、遅れた班も本部にきちんと連絡を入れ、全員が無事に集合場



所にそろうことができたことはとてもよかったと思います。うまくいくことだけが成功ではなく、うまくいかなかった時に、その場でどうすることがベストかを考え、実践することができれば、

それも大きな経験として自分の中で積まれていくことと思います。夕食は京都名物の湯豆腐を食べ、その後は舞楽鑑賞。舞楽の楽器のうつくしい音色・力強い舞、舞妓さんの舞の優雅さなど、独特の文化に触れ、時をタイムスリップしたような不思議な感覚を味わうことができたのではないのでしょうか。

3日目は京都のクラス別行動です。クラス全体で説明を受けながら回った見学は班行動の見学とは違った大きな学びが得られたと思います。

この修学旅行で様々な人に出会い、様々な援助を受け、様々な感動をもらったと思います。そんな一つひとつのことを大切にしていくと、自然に感謝の気持ちがわいてくると思います。そんな感謝の気持ちで人と接していくと、温かみのある生き方に結びついていくと思います。

～『RAINBOW』学年だより抜粋～ (第三学年 山田繁雄)

【第1学年 自然教室】5月30日(金)

さがみ湖リゾートプレジャーフォレストへ自然教室に行ってきました。今回の自然教室のスローガンは『Let's Try 責任ある行動をとり仲間と絆を深めよう』でした。

「初めての班の人と仲が深まったのを実感した」「いつもと違うみんな（素のみんな）と楽しむことができ面白かった」「アトラクションもバスレクも楽しかった」「頂上から見た景色がすごくきれいだった」「雨予報がみんなの願いの願いがかなった晴天となり良かった」など振り返りでも、スローガン通り、自然教室の目的が達成できたことが伺われる嬉しいコメントが多くあがりました。

(1学年主任 田村 美喜雄)

自然教室実行委員長

4月下旬に実行委員会を立ち上げ、実行委員会会議や係別会議、クラスでの事前学習を行い、私たち1学年は自然教室に行ってきました。雨予報が心配でしたが当日は快晴となり、素晴らしい自然の中、仲間と協力して学習に取り組むことができました。大きな怪我やトラブルもなく無事に自然教室を終えることができ本当に良かったと思います。私は、「実行委員長」として、また「班長」として、班員をまとめられるよう行動しました。とても大変でしたが大きな達成感がありました。今回の経験を今後の学校生活に生かしていきたいです。



放課後学び場 6月13日(火) 14日(水)

定期テスト前の放課後学習会でした。参加の生徒たちによると「家よりも集中できる」「友達と教えあって学べるのが良い」とのことです。確かに、図書館では参加者どうしが学び合う姿も多く見られました。14日(水)は高田地域ケアプラザでも16:30-19:00に学習会がありましたが、こちらでも、集中して取り組む姿が見られました。定期テスト前以外は原則毎週火曜日の放課後に地域で実施しています。ご都合やご希望など合えば、参加をお待ちしています。

(地域での放課後学び場)

日時と場所:

【第1、第3火曜日】高田コミュニティカフェ「ゆずの樹」

7月4日18日 9月5日19日 10月3日17日 11月7日21日 12月5日19日
1月16日 2月6日20日

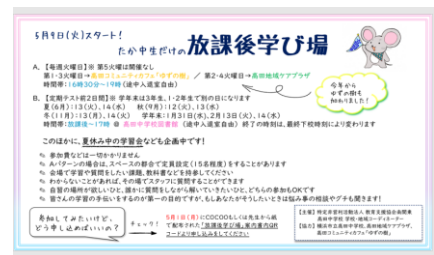
【第2、第4火曜日】高田地域ケアプラザ

7月11日 9月12日26日 10月10日24日 11月14日28日 12月12日26日
1月9日23日 2月13日27日

時間帯: 16時30分~19時で、途中入退出自由です。



↑ お申込みは
当QRコードから
お申込みください



その他

- ・雑誌「教職研修 6月号」の表紙に花ボランティアさんに手入れをしていただいている高田園の写真が掲載されました。いつもありがとうございます。
- ・5月29日の「読売新聞横浜版クローズアップ」で横田校長がとりあげられました。



高田中の6月の風景。環境委員さんによる花のアンプレラが素敵です。各教室の前のアジサイの花もカラフルでした。

